

## (公社)日本給食サービス協会会長賞

### 『思い出に残る給食』

鹿児島県南九州市立青戸小学校 五年一組 女子 折尾 茉那

毎日私は、学校で給食を食べています。その中でも一番心に残っている給食は、4年生の3月の給食です。

桜が咲き始め、天気もよかったので、学校の中庭で食べることになりました。それも、自分たちが総合的な学習の時間に作ったテーブルとベンチで食べました。

4年生の総合的な学習の時間に「森林について知ろう」という単元で、森の中にあるダムや製材所・森の中にある水のわき出るところなどを見学しました。そして、「森林の働き」について、それぞれ、図書室の本やインターネットなどを利用して調べ学習をしました。「酸素と二酸化炭素について」調べる友達や、「間伐について」調べている友達もいました。そんな中、私は森林に生えているこけについて調べました。調べて分かったことは、森林がないと人は生きていけないということです。そして、学習のまとめとして、間伐材を使って、テーブルとベンチを作りました。講師の先生が来られて、電動ドリルの使い方を教えてもらい、みんなで組み立てて、最後に、二人をぬりました。苦勞して作ったテーブルとベンチを中庭に運び、いつかここで給食を食べたいとずっと思っていました。

そして、三月、おだやかな春の日を感じられる時に先生が、

「今日の給食は、外で食べようか。」

と言われたので、とてもうれしくて、早く準備をすませて、テーブルに持って行きました。その日のメニューは、私が大好きなからあげでした。家のからあげとは、ちょっとちがって、給食のからあげは、外側はパリパリしていて、中はふんわりしているのです。大好きなからあげだったので、皮の方から少しずつ食べました。

もう一つ思い出に残っているのが、親友がもう少しで転校してしまうことが分かっていたので、おしゃべりしながら食べようと思っていました。しかし、別のテーブルになってしまって、少し残念でしたが、食べている途中、親友の様子が気になって、後ろをふり返りながら食べました。すると、楽しそうに食べている様子を見て、私もうれしくなりました。残さずに食べ終わって、「ごちそうさま」を言う時、ふと、食器を見ると、ピンクの花びらが入っていました。もうすぐ春なんだなあと感じるとともに、親友との別れの時が近づいているんだなと複雑な気持ちになりました。みんなもいつもとちがう場所・ちがうメンバーで食べたことで、にぎやかな給食になりました。

5年生になり、また、ベンチで給食を食べることがありましたが、あの時とはちがって、親友のいない給食だったので、少しさびしい感じがしました。やっぱり4年生の時の給食が一番の思い出です。